

〔様式 1〕

事務事業評価表

記入年月日				
平成16年度	事業コード	26120	電話	042(769)8259
担当部課名	都市部	都市整備	課	まちづくり推進 班
事務事業名	上鶴間道正山土地地区画整理事業			
予算上の事務事業名	上鶴間道正山土地地区画整理事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第6章	総合的、計画的な土地利用を進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	環境と調和し、地域の特性を生かした秩序ある土地利用の実現	15年度
施策名	第2施策	総合的な土地利用方針の確立	

2 実施根拠及び関連法令等

土地地区画整理法、相模原市土地地区画整理事業助成規則

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

投資的経費

5 事務事業の分類

国庫補助事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか 自然との調和に配慮した市街化区域内の良好な住宅環境の形成を目的に土地地区画整理事業を促進する。	(2)対象(誰、何) (仮)上鶴間道正山土地地区画整理組合
	対象数 15 単位 名
(3)平成15年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容 組合設立に向けた準備会への指導・助言	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

16,17年度は目標値

成果指標	指標名	指標式・指標の単位	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				13	14	15	16	17
	事業の進捗状況	執行済額/全事業費×100	整備進捗状況の把握			0	33	92
活動指標								

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	項目	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
		決算	決算	決算(見込み)	予算	予算(見込み)
	決算(予算)額			0	30,000	63,000
	人員・時間数			1.0	2.0	2.0
	人件費			8,010	16,020	16,020
	その他経費					
	合計	0	0	8,010	46,020	79,020
	特定財源				9,000	19,000
	対象数(名)			15	15	15
	単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	534,000.0	3,068,000.0	5,268,000.0

10 個別評価(担当課による一次評価)

(1)達成度 評価 C ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 低
		説明	年度内に組合設立を予定していたが、地権者の合意形成が一部得られず、組合設立に至らなかったため。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	地権者が長年要望してきた事業である。 <input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		総合計画及び都市計画「整・開・保」に位置付けられている。
		説明	
(4)効率性 評価 A ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 民間活力により公共施設整備が短期間で実施できる。
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	土地区画整理事業は全地権者からの公平な負担により行う事業である。
(6)成果の向上及び費用対効果を高めるための方策		(7)今後の課題となっていること	
組合設立後は、短期間での事業完成を図ること。		組合設立に向けた地権者の合意形成	

11 総合評価(担当課による一次評価)

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較
		土地区画整理事業は事業手法として確立しており、基本的には大きな差異は生じないものと判断するが、個々の事業はその位置や事業に期待されること、事業に至る経緯等がそれぞれ異なることから、単純な比較は難しい。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	区域内を旧河川が蛇行するため土地活用が図れずにいる当該地を、民間活用により公共施設と宅地の整備を同時に行うことができ、効果は大きい。
<input type="checkbox"/>	完了・廃止	
<input type="checkbox"/>	完了(廃止)済	

12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)

--